

特別展

びっくりり玉手箱

ガレの 陶芸とガラス



2020

3.14(土)

2021

3.9(火)

開館時間：9時～18時(4月～9月) 9時～17時(10月～3月)
休館日：年中無休、10月1日(木)は一部展示替えのため休館
入館料：大人1,000円／中学生500円／小学生以下無料
*閉館時間の30分前までにご入館ください。 *団体(8名以上)上記料金より100円引



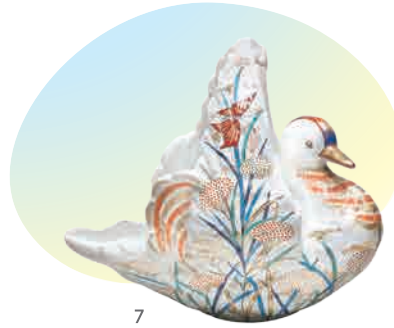
特別展

ガレの陶芸とガラス

びっくり玉手盥



19世紀末の工芸改革運動「アール・ヌーヴォー」の旗手として活躍したエミール・ガレ(1846-1904)は、自然の造形を取り入れた新鮮なデザインで1889年と1900年のパリ万国博覧会で二度のグランプリに輝き歴史に名を記しました。ガラス工芸家として有名なガレですが、実は父親の代から陶芸の制作を手掛けていました。ドレス姿の猫や一風変わった東洋人など、自然の神秘を探る「ガラスの詩人ガレ」とは一味違ったユーモアあふれる作家の素顔が垣間見られます。普段あまり知られていない奇想天外なガレの陶芸の世界を、北澤美術館が誇るガラスの名作と共に、お楽しみいただきます。



掲載作品

1. エミール・ガレ 置物「ドレス姿の猫」新収蔵
2. エミール・ガレ 獅子頭《日本の怪物の頭》
3. エミール・ガレ 脚付杯「けし」
4. エミール・ガレ 花筒付兎形置物
5. エミール・ガレ 蓋付壺「猫とねずみ」
ベル・デ・ベル・フランス蔵
6. エミール・ガレ 置物「三毛猫」新収蔵
7. エミール・ガレ 鴨形手付籠
8. エミール・ガレ 花形ランプ「アブチロン」
9. エミール・ガレ 東洋人物文浮彫大皿
10. ドーム兄弟 瓢箪形花瓶
11. エミール・ガレ 蓋付瓶「魚」

* 5 以外は全て北澤美術館蔵

関連イベント

■ 記念講演会

『ガレの陶芸とガラス』

日時：2020年9月12日(土)
14時～15時30分

講師：池田まゆみ
(北澤美術館主席学芸員)
聴講無料、要入館料

■ ギャラリートーク

* スケジュールはホームページ、またはお電話にてお問い合わせください

■ ワークショップ

『動物のアートな万華鏡づくり』

ガレの陶芸作品にも登場する動物のシルエットが楽しめるオイルタイプの万華鏡を作ります(猫・ウサギ・鳥より1種)

講師：鈴木明子氏 カレイドスコープ フォトン

8月1日(土)・8月2日(日)

各日①11時～②13時～③14時～④15時～

⑤16時～(所要時間約30分)

受付人数：最大8名

(予約優先・空席があれば当日受付可)

参加費：3,600円(税別/別途要入館料)

*材料費含む



『羊毛フェルトのアニマルマスコットづくり』

講師：小平好美氏 Atelier Myrte主宰

7月25日(土)、8月22日(土)、9月20日(日)

各日①10時30分～②13時～③14時30分～

(所要時間30分～60分)

受付人数：最大8名

(予約優先・空席があれば当日受付可)

体験料：1,000円(税込/別途要入館料)

*材料費含む



○ ワークショップ参加者特別割引

入館時、参加の申し込みをされた方は入館料を割引いたします。
(大人 800円、中学生 400円)



交通案内

JR中央線「上諏訪駅」下車 徒歩15分 タクシー5分

中央自動車道 諏訪I.C.から約15分

東京方面 →中央自動車道 諏訪I.C.まで約2時間15分

名古屋方面 →中央自動車道 諏訪I.C.まで約2時間30分

大阪方面 →名神高速+中央自動車道 諏訪I.C.まで約4時間30分

○駐車場 バス10台・乗用車50台



北澤美術館

KITAZAWA MUSEUM OF ART

〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り 1-13-28 TEL.0266(58)6000
1-13-28 Kogandori, Suwa-shi, Nagano-ken, 392-0027, JAPAN
<https://kitazawamuseum.kitz.co.jp/>